

令和4年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	25 東京都台東区立たなかデイホーム	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	R2.4.1	～ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区日本堤2-25-10 [規模] 延べ床面積 5,980.00㎡のうち155.60㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1階の一部
(3)	[委託事業] ①通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員15名） [自主事業] 自主事業は行っていない
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～17時15分
(6)	[人員体制] 4名 （内 訳）施設長（兼務）、栄養士（兼務）、管理者兼相談員（常勤1）、ケアワーカー（常勤1、臨時職員1）、看護師（常勤1） （前年増減）看護師（臨時職員-0.6）

2. 予算決算		R2予算	R2決算	R3予算	R3決算
収入	委託料（指定管理料）	0	0	0	0
	利用料金収入	27,923,000	28,219,950	28,715,000	26,257,679
	その他収入（受入研修費収入）	1,201,000	584,910	100,000	22,290
	計	29,124,000	28,804,860	28,815,000	26,279,969
支出	人件費	18,916,000	20,550,605	18,567,000	18,132,179
	光熱水費	616,000	602,827	616,000	658,405
	維持管理費（委託料・賃借料）	5,176,000	5,111,834	5,250,000	5,252,001
	修繕費	435,000	98,186	435,000	142,392
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（ファイナンス・リース債務の返済支出）	3,981,000	7,346,259	3,947,000	2,741,799
計	29,124,000	33,709,711	28,815,000	26,926,776	
収支			-4,904,851		-646,807

3. 活動指標	単位	(目標値)R5年度	R元年度	R2年度	R3年度
開館日数	日	311	311	311	312
定員	人	15	15	15	15

4. 成果指標	単位	(目標値)R5年度	R元年度	R2年度	R3年度
利用率	%	70	69.2	68.2	64.8
利用者数	人	3,276	3,227	3,182	3,032

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況
新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、人件費の削減等、収支の改善に努めた。

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令の遵守、区との連絡調整についても円滑になされている。新型コロナウイルス感染防止対策として、パーテーションの活用、検温、マスク着用、手指消毒の徹底等を継続している。公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響で活動内容に制限もあり、利用率は令和2年度から低下したが、要支援の方を対象とした、レクリエーションや創作活動等のサービスの充実を図り、地域密着型の施設として、ニーズに即した事業を展開している。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	新型コロナウイルス感染防止対策として日々の消毒を徹底している。また、建物管理委託業者による点検結果の確認や、老朽化した設備については、速やかに修繕を行う等、概ね適正に維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	コロナ禍によって、実施が難しくなった外出・外食の代わりに、クッキングや体操等質の高いサービス提供の継続に努めている。また、利用者満足度調査の結果も良好であり、全体的にサービス向上に向けた取組みが積極的に行われている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用料収入の減により、マイナス収支の状況が続いているが、人件費等の経費節減の取組みにより、令和2年度から収支は改善されている。経費節減以外と並行して、収入増に向けた取組みが必要である。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (96 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>マイナス収支であるものの、経費節減の取組みにより、令和2年度より収支は改善している。新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、室内でのクッキング等の質の高いサービスの提供に努め、全体的に良好な運営がなされている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による活動内容の制限や利用控えもあり、利用率は低下した。それらに伴う利用料収入の減により、マイナス収支となっている。経費節減以外に、収入増に向けた取組みが求められる。</p>